

新規

事業者名

株式会社W.JAPAN

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

水産事業、農業事業共に廃棄物やロスなど必ずといっていいほど、出ていってしまう。
それら残渣を有効活用し、新たな商品、さらに事業を作り、雇用を生み、地域社会に貢献していく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	会社近辺の清掃活動の実施 ・会社前の有明海、御輿来海岸の漂流物の掃除 ・堤防の草刈り、定期的なごみ拾い	清掃活動 2023年 月1回 → 2026年 月2回 清掃人員 2023年 2人 → 2026年 6人
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	年齢・国籍を問わない雇用の実施 ・地元高齢者の雇用 ・外国人技能実習生を含め、特定技能、人文知識での海外からの雇用	地元高齢者の雇用 2023年 3人 → 2026年 6人 海外からの雇用 2023年 3人 → 2026年 5人
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	健康的かつ働きがいのある職場環境の整備	社員数 2023年 13人 → 2026年 16人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

九州経済交流事業協同組合 外国人雇用の受け入れ機関として連携している。
まるな商店 農業事業で新商品や試作したものを使用してもらい、状況を報告してもらっている。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。